

《拓の会ニュース》

Vol.07

■拓の会例会予定（1月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。（TEL: 0155-22-3611）

第1G	■日 時:1月20日(水) 19:00~21:00 ■会 場:同友会会議室またはZOOM参加	■テーマ: 調整中 ■話題提供者:(株)安藤建設 代表取締役 岡村 正治 氏
第2G	■日 時:1月6日(水) 19:00~21:00 ■会 場:同友会会議室またはZOOM参加	■テーマ:『皆さんは人事考課(評価)をどうしていますか? ~昇給・賞与・手当・退職金等から』 ■話題提供者:(株)ミドリ機材 代表取締役 小野寺 慎吾 氏
第3G	調整中	
第4G	■日 時:1月28日(木) 19:00~21:00 ■会 場:同友会会議室またはZOOM参加	■テーマ・話題提供者調整中

■拓の会例会報告（12月）

<第1グループ> 記 録：山崎氏

『侃々語々』グループ
■日 時：12月16日（水） 19：00～21：00
■会 場：同友会事務所・ZOOM参加 ■参加者：10名
■テーマ：『俺のコロナ対策』

■話題提供者：(株)尾藤 代表取締役 尾藤 文康 氏
【感想・報告】 農作物や穀類の売買仲介業を行う(株)尾藤さんの売上は、コロナ禍で前年比▲67%まで落ち込んだそうです。現在、取引のある顧客10件との仕事を大切に、更に発展させていく事で来期は乗り切っていくと考えているとのことでした。経営のテーマとして掲げている「大地から食卓へ」はまだ道半ばであり、独立して間もない今は売上を上げる事に時間を取られてしまっているとのことでしたが、十勝の素晴らしい食材を提案していく形で間接的に「食卓へ」を実現でき始めたと感じているそうです。穀類業界にずっと関わっていらっしゃるせいか、余って無駄になっているものを活かす鋭い着眼点や、今に生きている前職でのお話は大変興味深くお聞きしました。これからテーマを実現したり、何の為に仕事をしているのかと討論する場面では「顧客が何故、自分を必要としてくれるのか考えるべき」など厳しい意見も出ていましたが、見た目とのギャップとうらはらに細かい心配りが出来ることが尾藤さんに人が集まる理由では?と感じ、見習っていきたく感じました。

<第3グループ> 記 録：津田氏

『とかちの観光を考える会』グループ
■日 時：12月17日（木） 19：00～20：00
■会 場：同友会会議室・ZOOM参加 ■参加者：5名
■テーマ：『来期の活動の仕方について』
■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】 前回の打ち合わせをふまえて来年の予定を話し合いました。以前からの課題である学びの機会を増やす、という課題に対しては、話題提供者との時間をしっかり作っていくこと（お店で営業されながら話を聞くことは少し難しい場面もあったので。）を大事にしたい。そして「人から学ぶ」という拓の会の指針を大事にしつつも3グループの特色である「外で実際に体験したり、交流する」という事も大事にしていきたいという事を私グループ長より提案しました。飲食店への訪問という事を念頭に今年は活動してきましたが、間口を広げるため訪問先を飲食店だけに限定せず、企業などの話題提供者の候補もリストアップしました。コロナ禍での活動は難しい面々ありましたが今回の提案に対して異見はありませんでしたので、来年1月より来期につながるよう活動して参りたいです。



<第2グループ> 記 録：瀬戸氏

『職場環境改善』グループ
■日 時：12月2日（水） 19：00～21：00
■会 場：同友会会議室・ZOOM参加
■参加者：7名
■テーマ：『新型コロナウイルス第3波に向けての各社の取り組み』及び『グループ発表を終えたその後』
■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】
『グループ発表を終えたその後』を皆さんから伺いましたが、今年度は仕事の内容の話が多かったので、こちらは特段変化がないようにお見受けしました。
『新型コロナへの取り組み』については、第三波ということでコロナ対策の慣れがあるためか、各社とも従前通りのようでした。私の周りではまだ、コロナに罹ったと言う話を聞かないので、どこか遠い場所での出来事のように思っていました。しかし十勝も感染者が日々増加しており、今回皆さんのお話を聞き、今迄以上に家族や従業員の体調に気を配らなければ、と考えました。一日も早いコロナ感染の収束を切に願います。

<第4グループ> 記 録：井上氏

『社員が辞めない会社作りを考える』グループ
■日 時：12月18日（金） 19：00～21：20
■会 場：同友会会議室・ZOOM参加 ■参加者：10名
■テーマ：①コロナ禍において自社の働き方はどう変化したのか？
②次年度予定について
■話題提供者：参加者全員

【感想・報告】 同友会事務所1名と残り9名ZOOMにて開催。19:00前からログインされた方がおりちょっとした情報交換や世間話で盛り上がったテンションのままスタートした。

コロナ禍において働き方はどう変化したか?という内容で参加メンバーが順番で報告を行い質問や感想を述べた。取組み方は様々で、マスク・消毒液の支給で留まっている会社からきちんと明文化(マニュアル化)をして、従業員に徹底し、万が一感染者が発生した場合の備えまで行っている会社もあった。働き方としては、時差出勤を導入し、なるべく従業員同士の接触を控えるようにしつつ時間の管理を徹底し続けた結果、今まで、当然のごとく退勤時間を過ぎて残っていた社員が定時で仕事を終了させて退勤するようになった…という声も聞かれた。確かに現状は厳しいが、考え方や発想を変え、「何が顧客・従業員・社会にとって適切なのか?」を試行錯誤しながら行動をしていることは、非常に考えさせられる部分であり、経営者側に依存するだけでなく、従業員側も積極的に自社のコロナ対策に取り組んでいくことが必要不可欠であることを認識できた。